



輛の浦学園だより

No.6

2024年（令和6年）6月18日



人生を生き抜くために必要な学び

～輛を学ぶのではなく、輛を使って学ぶ～



輛の浦学園では学びの特色として、「輛学」を位置付けています。教育課程の総合的な学習の時間を本校では「輛学」と呼んでいます。「輛学」では輛の人、自然、歴史、産業などあらゆるものを学びの教材として探究していきます。

前期課程では、1年生から3年生は輛の自然や町探検、お店や施設でのインタビューを行い、生活科や理科、社会科で学ぶ内容と結びつけた活動を行っています。4年生は輛の防災、5年生は産業や健康、6年生は輛の魅力発信とし、現状と課題を調べ解決するための手立てを議論しながら学びを深めます。

後期課程では、輛を教材として自己探究を行います。個々に探究課題を設定し、約2年間探究活動に没頭します。課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現のサイクルで探究学習を進めます。その間、行き詰まることや悩むこと、うまくいかないことを繰り返しながら、仲間や先生、地域の方、専門家に相談しながら進めます。現在7年生は自己探究の課題設定のために、地域の方や専門家の方にご協力いただき学びを深めています。

近年、国でもこれからの学びの在り方を検討しており、まさに探究学習の重要性を説いています。

〔参考：人生を生き抜くために必要な探究的な学び〕

新しい知識や技術が急速に進展する知識基盤社会において、知識の詰め込み教育では、限界があります。新しい時代に柔軟に対応しながら、新しい価値を創造できるように、また思考・判断・表現できる力を磨き、自ら発見した問題を解決できるように、生涯にわたって探究し続けなければなりません。

学校教育のなかに、子どもの興味関心にもとづく探究学習を取り入れることが「自ら学び、自ら課題を見つけ、自ら考える力」を重視する教育の進展につながります。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、探究的な学びを取り入れながら、人生を生き抜くために必要な学びを積み重ねていきましょう。

「輛学」は今も進化中。児童生徒と教職員が「探究」の世界にどっぷりつかった学園になるよう、保護者、地域の皆様、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

様々な経験や学習から学んでいます！

《4年生 防災教室で災害の恐ろしさを体験》



《学園朝会「幸せの道」について考える》



《7年生 大塚製薬&福山市から熱中症対策について学ぶ》



《6年生 家庭科で運動会で使用したハチマキのアイロンがけ》



《6年生 経年変化分析調査に臨む》



《7年生 丑田さんと一緒に輛の今後について考える》



《6年生 宮本さんからボランティアガイドの極意を学ぶ》



《5年生 English camp》



6月13日(木) 参観日・学級懇談会

今年度2回目の参観日でした。8・9年生は、福山市内の5つの県立高校の先生をお招きし、進路説明会を行いました。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。

